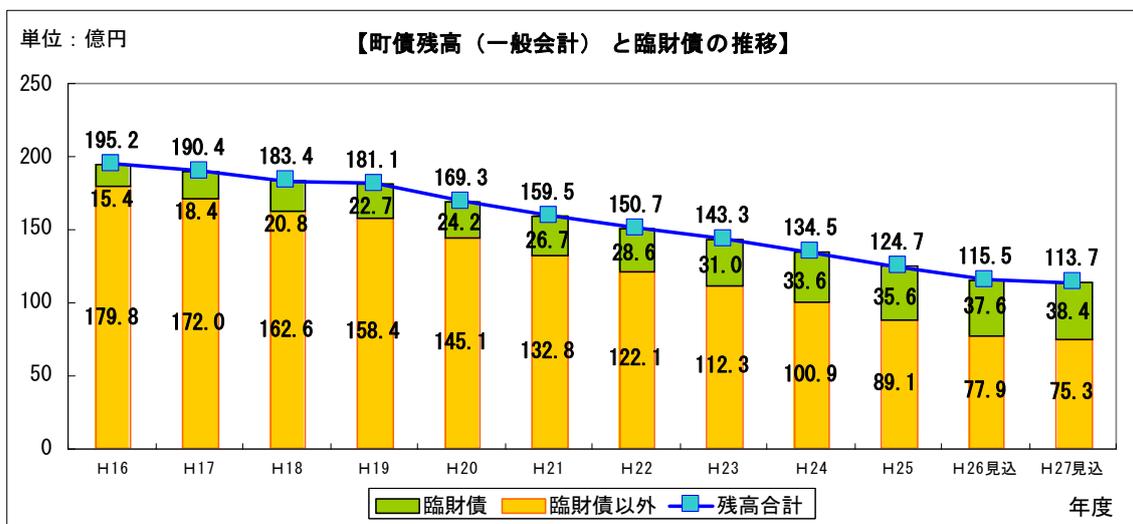
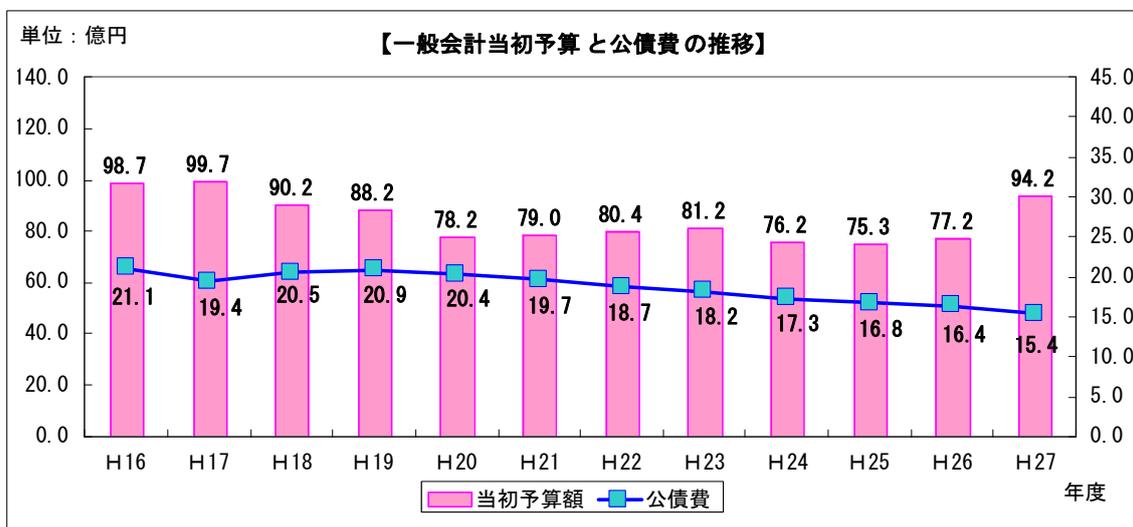
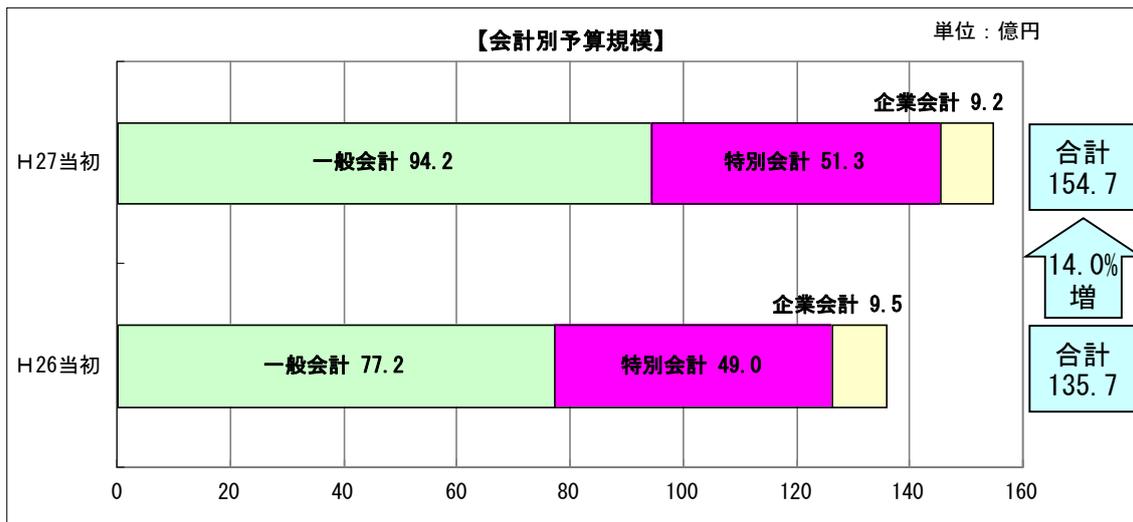
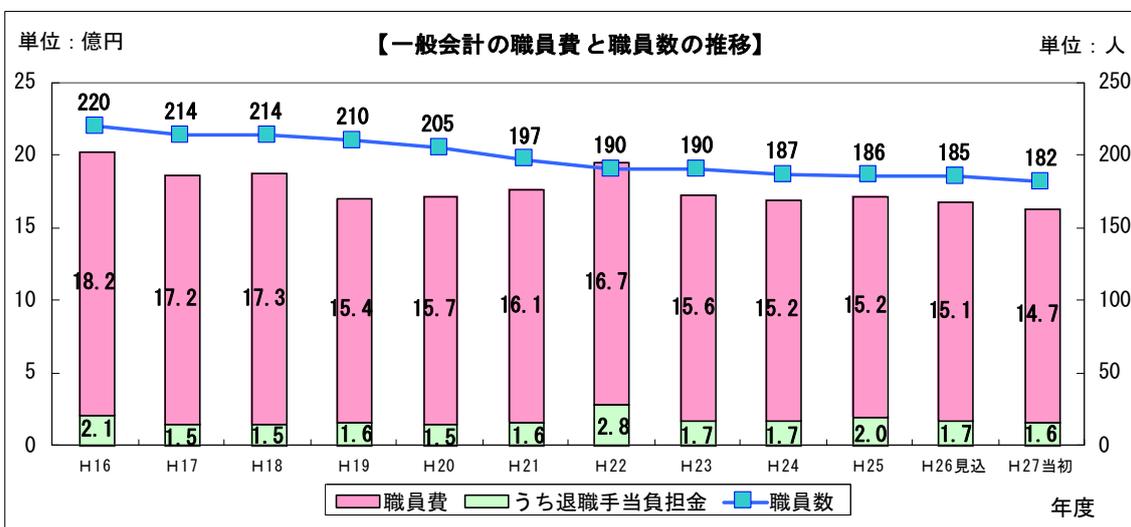
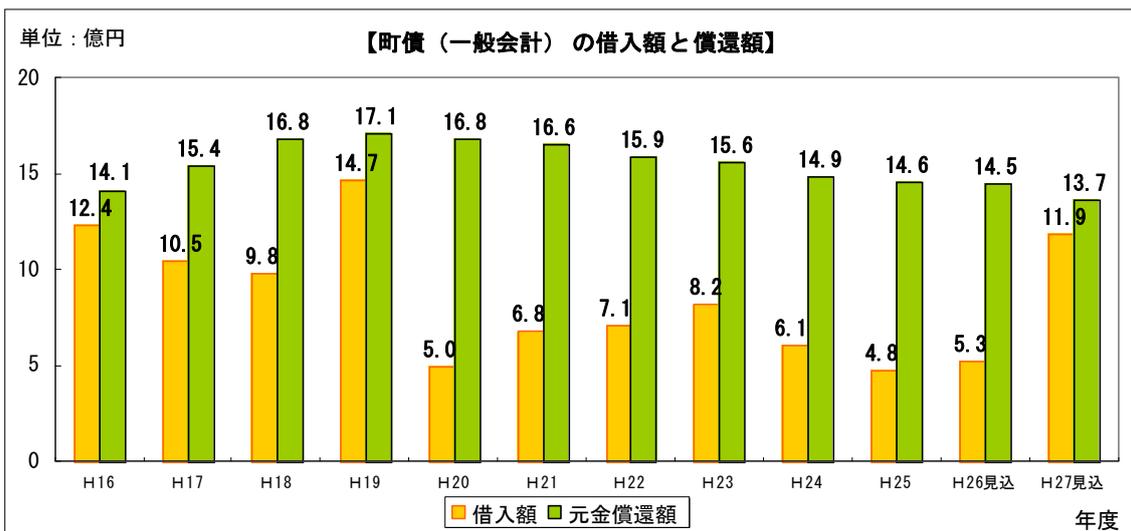


平成27年度  
当初予算の概要（資料編）

当別町総務部財政課

■ 平成27年度 一般会計当初予算の全体像





性質別経費の状況（一般会計）

（単位：千円・％）

性質別名称	平成27年度		平成26年度		比較	
	総額	構成比	総額	構成比	増減額	増減率
消費的経費 (A)	8,209,212	87.2	6,758,911	87.5	1,450,301	21.5
義務的経費	3,995,802	42.4	4,118,228	53.3	▲ 122,426	▲ 3.0
人件費	1,715,205	18.2	1,728,716	22.4	▲ 13,511	▲ 0.8
扶助費	742,342	7.9	750,757	9.7	▲ 8,415	▲ 1.1
公債費	1,538,255	16.3	1,638,755	21.2	▲ 100,500	▲ 6.1
その他	4,213,410	44.8	2,640,683	34.2	1,572,727	59.6
物件費	1,094,152	11.6	1,067,902	13.8	26,250	2.5
維持補修費	335,157	3.6	329,034	4.3	6,123	1.9
補助費等	2,784,101	29.6	1,243,747	16.1	1,540,354	123.8
その他経費 (B)	952,456	10.1	678,292	8.8	274,164	40.4
積立金	200,376	2.1	3,672	0.0	196,704	5,356.9
投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
繰出金	722,080	7.7	644,620	8.4	77,460	12.0
貸付金	30,000	0.3	30,000	0.4	0	0.0
投資的経費 (C)	248,988	2.6	272,824	3.6	▲ 23,836	▲ 8.7
普通建設事業費	248,988	2.6	272,824	3.6	▲ 23,836	▲ 8.7
補助事業	101,862	1.1	42,200	0.6	59,662	141.4
単独事業	128,925	1.3	214,088	2.8	▲ 85,163	▲ 39.8
道営事業	175	0.0	7,168	0.1	▲ 6,993	▲ 97.6
受託事業	18,026	0.2	9,368	0.1	8,658	92.4
災害復旧事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
予備費 (D)	5,000	0.1	5,000	0.1	0	0.0
合計(A)+(B)+(C)+(D)	9,415,656	100.0	7,715,027	100.0	1,700,629	22.0

## 平成 27 年度 当初予算における主な事業【部署別】

※（ 千円）は、前年度当初予算額

### 【 総 務 課 】

#### ○行政区及び行政推進員制度（継続）

事業費： 6,505 千円（ 6,505 千円）

地域（住民）と行政の円滑な連絡調整や情報交換を図るため、現在 40 の行政区を設定しており、1 行政区に 1 名の行政推進員を委嘱し行政情報の提供を行うなど、効率の良い開かれた町政を実践する。

#### ○防災資機材等備蓄事業（継続）

事業費： 1,040 千円（ 2,000 千円）

災害の発生に備えて、応急対応としての食糧及び生活用品等の支給が行えるよう、必要な資機材を備蓄する。

#### ○防災マップ等作成・更新事業（継続）

事業費： 3,200 千円（ 0 千円）

災害から身を守るための災害時の行動や防災知識を冊子にした「防災マップ」を最新情報にリニューアル及び内容の充実を図り、町民に提供する。

### 【 税 務 課 】

#### ○徴収対策の充実(コンビニ収納サービス)（継続）

事業費： 1,266 千円（ 1,128 千円）

町税等の納付手段拡充による町民サービスの向上及び収納率の向上を図るため、役場や金融機関が閉庁（店）となる夜間や休日でも町税等を納付することができるコンビニ収納サービスを実施する。

### 【 財 政 課 】

#### ○公共施設等総合管理計画策定事業（新規）

事業費： 972 千円（ 0 千円）

公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するため、10 年以上の期間で「公共施設等総合管理計画」を策定する。

## ○公債費（継続）

事業費：1,538,255千円（1,638,755千円）

実質公債費比率が高いことから地方債発行を計画的に行っており、公債費は毎年減少している（△100,500千円）。

- ① 長期債元金償還金：1,370,684千円（△74,334千円）
- ② 長期債利子償還金：164,571千円（△26,166千円）
- ③ 一時借入金利子：3,000千円（△0千円）

※平成27年度 地方債発行見込み(当初)

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| ■国営土地改良事業債：820.2百万円 | ■豪雪対策事業債：6.7百万円   |
| ■道路等整備事業債：42.5百万円   | ■河川等整備事業債：14.4百万円 |
| ■公園等整備事業債：2.5百万円    | ■臨時財政対策債：300.0百万円 |
- （合計：1,186.3百万円）

## 【 美しいまちづくり課 】

### ○当別町コミュニティバスの運行（継続）

事業費：12,000千円（12,000千円）

平成23年4月から本格運行を開始した「当別町コミュニティバス(当別ふれあいバス)」の運行主体である当別町地域公共交通活性化協議会に対し負担金を支出し、官民共同によるコミュニティバスの運行を継続する。

### ○当別ブランド推進事業（継続）

事業費：108,822千円（13,094千円）

ふるさと納税寄附者に対する住民税の寄附金税額控除額が拡大されたことから、当別町の認知度・イメージの向上と農産物や加工品等のPRに繋がる記念品の更なる充実に加え、寄附者の利便性を図るためクレジット決済を導入する。

また、北海道医療大学及び当別町商工会と連携したブランド商品の開発を継続実施する。

## 【 環境生活課 】

### ○消費者行政事業（継続）

事業費：4,417千円（4,286千円）

消費者被害の一つ特殊詐欺の被害は、全国でも増大し、昨年北海道内で約12億5千万円と過去最悪であり、町民が特殊詐欺の被害にあわないことや消費生活のトラブルに巻き込まれないよう、消費生活相談員を配置し、消費生活相談窓口を設置するとともに、出前講座をはじめ広報やチラシ等による啓発活動を強化し、消費者被害の未然防止を図る。

## 【 住 民 課 】

### ○特定健康診査・特定保健指導等保健事業（継続）

事業費： 40,867 千円（ 34,712 千円）

特定健康診査については、平成29年度に60%の受診率を目標として、受診勧奨、町内会への啓発活動を強化し、受診率の向上に取り組むとともに、受診者に対する特定保健指導の実施率を向上させ、予防を重視した保健指導を強化するほか、データヘルス計画に基づく、効果的な保健事業を実施する。

## 【 福 祉 課 】

### ○障がい者の地域生活への支援（継続）

事業費： 22,679 千円（ 22,204 千円）

障がいのある方が、能力及び適性に応じ自立した日常生活又は社会生活ができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による相談支援や移動支援、日中一時支援、重度の身体障がい者等への日常生活用具給付等の事業を実施する。

### ○地域活動支援センター事業（継続）

事業費： 10,399 千円（ 10,307 千円）

就労が困難な障がい者等が通所して、創作的活動や生産活動、日常生活の機能訓練等を行うことにより、その自立を図ると共に地域の中で充実した生活を送ることができるよう支援する。

### ○障がい福祉サービスの実施（継続）

事業費： 440,888 千円（ 424,062 千円）

障がいの程度が一定以上の方々に対し、居宅介護や施設入所、就労支援等の事業により生活上・療養上の必要な介護を行い、また身体的・社会的な生活支援や就労等につながる支援を行うことによって、総合的に地域での生活を支える。

### ○重度心身障がい者医療費の給付（継続）

事業費： 41,464 千円（ 42,991 千円）

身体、知的、精神に重度の障がいがあるの方々に対し、医療費の自己負担分を助成し負担を軽減することで、健康の保持及び福祉の増進を図る。

### ○地域包括支援センター事業（継続）

事業費：21,338千円（19,426千円）

高齢者の方が、いつまでも住み慣れた地域で生活することができるよう、介護予防や地域の総合的な相談の拠点として設置。介護予防ケアマネジメントや総合的な相談・支援、権利擁護、虐待の早期発見と防止、ケアマネジャーへの支援を行う。

### ○がん検診事業（継続）

事業費：16,566千円（17,421千円）

がんの早期発見・治療のために、各種がん検診を実施する。特に子宮頸がん検診・乳がん検診・大腸がん検診については、特定の年齢の方に個別発送にてがん検診の大切さの普及啓発と無料クーポンの発行や未受診者への受診勧奨を行い、受診率の向上及びがんの早期発見・早期治療につなげていく。

### ○小児期定期予防接種事業（継続）

事業費：14,261千円（13,775千円）

ワクチンで予防することができる子どもの感染症予防のため、麻しん、風しん、小児用肺炎球菌等の予防接種を実施する。予防接種を受けやすい体制をつくり、集団の流行を予防するとともに、個人の罹患及び重症化予防を図る。

### ○臨時福祉給付金事業（継続）

事業費：25,569千円（49,749千円）

消費税の引き上げに際し、低所得者（町民税非課税者（生活保護受給者を除く。））への影響を緩和するなどの観点から、国の政策に基づき臨時的な給付措置を行う。

### ○高齢者クラブ活動事業への補助（新規）

事業費：1,411千円（0千円）

高齢者の知識及び経験を生かした、生きがいと健康づくりのための社会活動を行う町内の高齢者クラブ及び当別町高齢者クラブ連合会の実施する事業に対し、補助を行う。

## 【子育て推進課】

### ○児童手当の支給（継続）

事業費：183,348千円（199,828千円）

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援する目的から、法令に基づき、3歳未満までは15千円、3歳以上～小学生修了前までは10千円（第3子以降は15千円）、中学生は10千円を児童手当として支給する。

また、所得制限超過者については、一律5千円を支給する。

### ○教育・保育施設等の利用支援（継続）

事業費： 86,055 千円（ 57,857 千円）

前年度までは私立保育所に対し運営費の補助を実施していたが、平成27年度より子ども・子育て支援法に基づく教育・保育給付として、教育・保育施設等の利用者に対し費用の一部を負担することにより、教育・保育施設等の利用の促進及び教育・保育サービスの充実を図る。

### ○ふとみ保育所の民間委託（継続）

事業費： 91,258 千円（ 92,959 千円）

当別町幼稚園・保育所計画に明記されているとおり、多様化かつ増大する教育・保育ニーズに迅速かつ柔軟に対応するため民間活力を導入すべく、平成23年度よりふとみ保育所の運営を業務委託している（公設民営方式）。

### ○子ども発達支援センター運営事業（継続）

事業費： 13,663 千円（ 14,736 千円）

心身の発達に特性を持つ児童に対し、可能な限りその地域の集団生活に適應できるよう、当該児童及びその保護者に対し、指導・訓練等の支援を行う。

### ○子ども発達支援センター相談支援事業（継続）

事業費： 5,050 千円（ 4,900 千円）

利用者の多様なニーズ、生活環境及び対象児童の特質に配慮した障害児支援利用計画を作成し、各利用者に適した療育を提示することで、早期療育の推進と利用者サービスの強化を図るとともに継続的な利用者の安心を確保する。

### ○放課後児童対策事業(子どもプレイハウス)（継続）

事業費： 18,710 千円（ 13,517 千円）

就労等の理由により家庭に保護者のいない小学生に対し、放課後、長期休業日等における保育サービスの提供により、児童の健全育成及び子育て支援の充実を図る。

なお、保護者の多様なニーズへの対応として、平成27年度より開所時間及び受入学年をさらに拡充して実施する。

### ○子育て世帯臨時特例給付金事業（継続）

事業費： 7,773 千円（ 18,206 千円）

消費税の引き上げに際し、子育て世帯（15歳以下の子を持つ世帯）への影響を緩和するなどの観点から、国の政策に基づき臨時的な給付措置を行う。

## 【 農 林 課 】

### ○当別町農業10年ビジョン確立推進事業（新規）

事業費：678千円（0千円）

当別町農業10年ビジョンが目指す「儲かる農業」の実現に向け、法人化・組織化への課題を明らかにし、経営の安定化及び労働力確保のための経営体制を構築する。また、家族経営のあり方を見直し、全ての家族構成員が持ち得る能力を存分に発揮するためのルールづくりを検討する。

### ○道営及び国営土地改良事業等による償還金（継続）

事業費：79,253千円（79,283千円）

農業振興地域の保全などを目的とした、農用地の基盤整備（土地改良）事業等における元利償還金。

### ○多面的機能支払交付金（継続）

事業費：242,950千円（42,393千円）

農業用排水路や農道など農業施設の機能維持活動と当別町景観計画に基づく農村景観の向上活動に取り組む活動組織の事業経費に対する負担金。

事業経費は、町のほかに国や北海道も負担している。

## 【 商 工 課 】

### ○中小企業特別融資制度（継続）

事業費：33,685千円（33,685千円）

中小企業の経営基盤安定化を図る施策の一環として、町内3金融機関へ預託（30百万円）運用し、資金融資の利便性を向上させ事業を実施する。

### ○当別町観光協会補助金（継続）

事業費：3,100千円（3,000千円）

当別町内の観光施設等の維持管理及び観光事業の実施並びに道民の森売店の運営、また当別観光情報プラザF I K Aの管理運営の一部を補助する。

## 【プロジェクト推進室】

### ○仮称 当別町道の駅実施設計業務委託（新規）

事業費：37,595千円（0千円）

「（仮称）当別町道の駅」の建設に向け、施設用地の造成及び施設建築工事の施工等に必要となる図面の作成及び開発行為の申請等に必要となる図書を作成すべく、実施設計を行う。

### ○新エネルギー賦存量等調査業務委託（新規）

事業費：9,990千円（0千円）

当別町における利用可能な新エネルギーの詳細な賦存量とその活用における実現可能性及び町内エネルギー消費量を把握し、環境及び経済面からアプローチする「エネルギーの地域内循環型社会」を構築する施策を推進するための必要な調査を行う。

## 【建設課】

### ○除排雪事業（継続）

事業費：245,000千円（220,000千円）

冬期間において、地域住民の協働参加の中で、快適な町民生活及び産業・経済活動を確保するため、除排雪業務を行う。

また、除排雪した雪を処理できるよう、町内の主要地域において雪捨て場を確保する。

### ○除雪機械購入事業（継続）

事業費：25,200千円（41,000千円）

町有車両の老朽化等により、除雪体制の維持に困難な状況が生じていることから、適切な保有台数を確保し委託業者に貸与することで、除排雪車両体制の強化を図る。

### ○橋梁長寿命化事業（継続）

事業費：26,000千円（0千円）

道路橋の老朽化が今後一斉に進むことから道路橋の点検を実施し、計画的な修繕を実施することで安全な通行を確保する。

### ○町道中央十九線防雪柵設置事業（継続）

事業費：29,000千円（3,000千円）

冬期間の吹雪による視界不良や吹き溜まりによる車両の立ち往生が多発していることから、防雪柵の設置により安全な通行を確保する。

### ○公園施設長寿命化事業（新規）

事業費：5,600千円（0千円）

遊具の老朽化等により、公園施設長寿命化計画を策定し、計画的、効率的な更新・修繕を行う。

### ○道路ストック総点検事業（新規）

事業費：20,000千円（0千円）

道路施設の老朽化が今後一斉に進むことから道路施設の点検を実施し、計画的な修繕をすることで安全な通行を確保する。

### ○町道高岡中央線歩道新設事業（新規）

事業費：17,400千円（0千円）

当該路線は歩道がなく、カーブや傾斜のため見通しが悪く危険な状況であることから歩道を整備し、安全な通行を確保する。

### ○公営住宅長寿命化事業（新規）

事業費：5,162千円（0千円）

当別町町営住宅長寿命化計画の「もみじ団地の解体」について、計画の前倒しを行い、町営住宅の運営の健全化を図り、入居者移転等を行う。

## 【 教育委員会 管理課 】

### ○弁華別小学校・弁華別中学校閉校記念事業協賛会への補助（新規）

事業費：1,600千円（0千円）

弁華別小学校・弁華別中学校の閉校に関し、記念式典や記念行事の実施、記念誌の発行等、各種事業を実施する「弁華別小学校・弁華別中学校閉校記念事業協賛会」へ補助を行う。

### ○各小中学校英会話指導助手配置事業（継続）

事業費：5,272千円（4,736千円）

小学校低学年から英語に親しみ、幼稚園・保育所からの継続的な英語教育の充実を図るため、小学校1年生から4年生までを年間10時間、5年生から6年生までを11時間拡大し年間35時間とし、外国人講師による英会話指導助手を各小・中学校へ派遣する。

### ○私立幼稚園に対する特別支援教育費の補助（継続）

事業費：3,847千円（3,694千円）

町内の私立幼稚園に通園している特別な支援が必要とされる園児が、安心して幼稚園生活を送れるよう配置された特別支援教育支援員の人件費に対し補助を行う。

## 【 教育委員会 社会教育課 】

### ○学校を核とした地域力強化プラン事業（新規）

事業費： 2,971 千円（ 860 千円）

地域住民等がボランティアとして参画し、様々な学校の支援活動を行う学校支援地域本部事業を継続実施するほか、児童・生徒の家庭学習支援として放課後学習会、土曜学習会や小学生が英語に馴れ親しむ事業を実施し、子ども達の教育の充実を図る。実施経費は、国・道・町がそれぞれ1/3を負担する。

### ○高齢者が生きる地域しごと支援事業（新規）

事業費： 6,380 千円（ 0 千円）

高齢者の活用を通じた若者への技能伝承や高齢者と学生・障害者など多世代交流による地域コミュニティの活性化を図る事業を実施し、高齢者が地域活動の担い手として活動する機会を提供するとともに技能を伝承された若者の地元定着を図る。

## 【 当別消防署（負担金） 】

### ○消火栓工事事業（継続）

事業費： 1,017 千円（ 0 千円）

火災発生時の警防力を効果的に発揮するため、消火栓の移設工事を実施する。

### ○救助資器材整備事業（新規）

事業費： 871 千円（ 0 千円）

住民の生命、身体及び財産を災害から保護することを目的とし、火災や救助現場等の災害現場において酸素欠乏や有害なガス等を吸入する恐れのあるときに使用する空気呼吸器（呼吸保護具）を整備する。

◆ -----

☆平成 26 年度当初予算計上 終了・廃止等の主な事業

● 非常用電源搭載車購入事業	4,865 千円
● まるごとまちごとハザードマップ看板設置事業	1,200 千円
● まちの魅力発信事業	720 千円
● 福祉避難所整備事業	1,305 千円
● 子ども発達支援センター建設事業	135,000 千円
● 西当別子どもプレイハウス移設事業	7,091 千円
● 当別新産業活性化センターへの補助金	2,250 千円
● 当別町道の駅基本計画作成業務委託	7,457 千円
● 当別町図書館像検討委員会	763 千円

◆ -----

☆平成 26 年度予算 繰越事業

● 当別町道の駅基本設計業務委託	13,544 千円
地域消費喚起・生活支援型地域住民生活等緊急支援事業【53,154 千円】	
● おためし暮らし体験者町内消費喚起事業	1,717 千円
● プレミアム付商品券及び子育て応援商品券発行事業	49,860 千円
● 小児期インフルエンザ予防接種事業	1,577 千円
地方創生先行型地域住民生活等緊急支援事業【52,900 千円】	
● 当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業	4,145 千円
● 企業立地促進事業	29,392 千円
● 町内会街路灯LED化事業	3,224 千円
● 食材の首都圏提供システム構築事業	1,661 千円
● ICTを活用した教育環境向上事業	12,700 千円
● 一貫教育推進事業	1,778 千円